

修了生の活躍事例

橋渡し訓練付きコース 1カ月の効果！

橋渡し訓練付きコースを選択した理由は、自分が今までやってきた事や学んできた事がどの程度のレベルであるか確認をする良い機会だと考えました。また、希望する職種での会社を探し、確認する時間を確保することができることも大きかったです。さらに、現在の社会人常識の確認と就職活動情報（コンプライアンスや職務経歴書等について）の自分自身をアップデートすることが可能なカリキュラムであると思い橋渡し訓練付きコースを選択しました。

橋渡し訓練は、自分がどういった仕事をして今後どうなりたいのか考えを明確にすることや、自分や他人が自分をどう見ているのかといった時間が設けられ、再就職の方向性や希望する企業を選定する時間があり、溶接の訓練前に自分自身と向き合う貴重な時間であったと思います。また、ITリテラシー・情報セキュリティ・コンプライアンス等の教育も受ける事ができるのは貴重な事だと思います。



直径1m×長さ5mの型枠

現在の主な仕事は、大型建築物の地面に打込まれる基礎杭（コンクリートパイル）の型枠製造です。

板厚9mm、全長8mの大きな製品を主に半自動アーク溶接で行っております。

豊田機械工業株式会社（静岡県焼津市西島254-3）

当社は昭和24年創業、国内唯一・最大手のコンクリートパイル（ポール）、ヒューム管プラントの専門メーカーです。主力製品である型枠・遠心機・搬送機器・省力機械は、国内最大の納入実績を誇ります。



企業外観

豊田機械工業株式会社

古橋 哲也 さん (49歳)

[⇒前職：建設業（工事部）]

ものづくり溶接科

(7ヶ月訓練：橋渡し訓練付き)

令和 3年 2月 入所

令和 3年 8月 修了



古橋さんと本溶接チームのみなさん



ヒューム管製造ライン



長尺パイル型枠

将来へむけて、新しい仲間と共に働ける人材を目指して！

入社から7ヶ月ほど経過し、一通りの型枠の溶接を行ってきましたが、安定性や生産スピードに関してはベテランの方々と比べてまだまだ足りていないと感じており、その部分を意識して日々鍛錬しております。溶接の前後の工程作業も担当することもあるので、そういった作業もそつなくこなせ、これから入社してくる新しい仲間にも的確に教えられる人材になっていくことが目標です。

ポリテクセンターで訓練を受講する方へ

橋渡し訓練付きコースは、自分の人生を見つめ直したり、構築または再構築をしたい方が向いているように感じます。そういった事が良い機会になるカリキュラムだと思います。溶接の訓練に関しては、知識も技能も先生が十二分に教えてくれますし、未経験の方でもやる気さえあれば技術的なことは必ず上達します。そして、境遇は違いますが共に学び就活する仲間がいることで、一人で悩むこともなく前向きな自分になって就職に繋げることが出来ると思います。

採用者の声 グループリーダー 加藤 健太 様

古橋さんは業務に必要な溶接の仕組みと作業方法を学んでいるため、入社直後から作業手順の理解が早く、積極的に業務に取り組んで頂けるので、難易度の高い作業の習得も早く、既に現場では欠かせない存在となっています。



加藤さん(左)古橋さん(右)